

2022年8月吉日
株式会社住化分析センター

水素燃料電池自動車（FCV）の水素品質評価用 簡易サンプリング技術 が
住友化学の「Sumika Sustainable Solutions」製品・技術に認定されました

2022年7月26日、住化分析センターの「**水素燃料電池自動車（FCV）の水素品質評価用 簡易サンプリング技術**」は、親会社である住友化学の持続可能な社会の実現に向けた取り組みである Sumika Sustainable Solutions（以下 SSS）において、気候変動対応、環境負荷低減、資源有効利用の分野で貢献する SSS 製品・技術として認定されました。

住友化学は、2016年から、温暖化対策や環境負荷低減などに貢献する住友化学グループの製品・技術を対象に、複数の外部有識者による検証の上、SSSとして自社で認定する取り組みを行っており、このたび、新たに10の製品・技術を認定しました。

当社として初めての認定製品・技術となりましたが、認定された技術は、水素ガスの品質を評価するための採取および分析法を改良した技術であり、試料ガスを低圧で採取可能にすることにより、輸送時の安全性を向上させるとともに GHG 排出量を削減することができます。

燃料電池モビリティ分野においては、水素利活用の拡大が求められていますが、本技術を水素関連産業へ展開し、持続可能な社会の実現に分析技術で貢献してまいります。



住友化学 岩田圭一社長（左） 当社社長 織田佳明（右）



認定証授与式 集合写真

■水素品質評価サービスの詳細

[水素](#) | [燃料電池・水素](#) | [電池・エネルギー](#) | [サービス](#) | [株式会社住化分析センター \(scas.co.jp\)](#)

お問い合わせ先：株式会社住化分析センター

マテリアル事業部（東京）TEL 03-5689-1214

マテリアル事業部（大阪）TEL 06-6202-1000

E メール： marketing@scas.co.jp